

ながの環境パートナーシップ会議
平成23年度 第6回幹事会 会議記録

I 日 時 平成23年10月18日(火) 18時から19時まで

II 場 所 会議室6(市役所第二庁舎4階)

III 出席幹事 5人

弓場代表幹事、高木、中村、金井、渡辺
(欠席 安藤幹事、水野幹事)

IV 会議内容

1 10周年記念事業について

日時 平成24年1月28日(土) 午後1時～午後4時終了予定
場所 長野市生涯学習センター4階(大学習室2・3、200人収容)

2 予算流用について

3 活動報告について

- 1) プロジェクト活動報告 市民の森づくり、レジ袋削減、太陽
- 2) ふれあいまつり 9/25(日) 午前9時～5時解散 若里公園 ブース参加者150人
 - ・参加者 信州環境フェア SP 信大4名、弓場代表、渡辺幹事、横谷
 - ・内容 再生可能エネルギーの利用展示
牛乳パック手作工作 水車作り(親子対象)
環境クイズ(再生可能エネルギーについて)
- 3) 信州大学地域環境演習活動発表会 10/1(土)ものづくり支援センター14:00～16:30
 - ・参加者 信大生24名(水9名、森2名、レジ5名、信州環境フェア SP8名)、P会議5名(弓場代表、高木、渡辺、村松、横谷)
 - ・内容 参加プロジェクトチームでの活動発表と意見交換
- 4) 太陽エネルギー促進チームセミナー 10/1(土)ふれあい福祉センター13:30～15:00
 - ・講演「原子力から太陽エネルギーへ」講師 市民エネルギー研究所 安藤多恵子
 - ・参加者 30名(一般) 太陽チーム4名
 - ・内容 原子力発電の危険性、太陽光発電の促進について

4 新会員について

- ・長野市西後町 尾上史也(学校版環境マネジメント)

5 その他

V 今後の日程等

1 イベント参加について

- ・第4回 新アジェンダ策定プロジェクト
日時 平成23年10月27日(木) 午後6時から8時
会場 第二10回/会議室17
- ・第16回長野市環境こどもサミット
日時 平成23年11月13日(日) 午後1時から4時
会場 メルパルク長野

2 次回幹事会の予定

12月2日(金) 開会時間 18:00 場所 第二6階/会議室10

VI 主な意見・質疑等

□ 第6回 幹事会

1 10周年記念事業について

・講師について

→小林光(前環境省事務次官)さんと日程調整中。都合が合わなかったら講演会は行わない。

・参加依頼団体について

→大きなところだけではなく、任意団体や自治協にも声をかけてみる。

→エコアクション認証企業に働きかける。産業環境保全協会(エコアクション認証機関)や市の温暖化防止活動推進センターと共催することも検討。

→エコサークル・ゴールドランクの企業にも生活環境課を巻き込んで声かけ。

→暮らしに根ざした、わかりやすいテーマ設定をして発表する。

→テーマ毎に団体や企業が集まることで、横の交流を生み出せる。

○発表する団体の絞込みは、商工会議所環境エネルギー委員会に推薦してもらう。発表するテーマを絞って、単なる企業宣伝にならないようにする。

・時間配分について

→講演・発表会(5組くらい)・交流会で1時間ずつ。

・会場について

→お茶を飲みながら交流できる所はないか。

→若里の市民ホールをあたってみる。

→生涯学習センターは150人ずつ収容できるので、半分を講演会場、もう半分を交流・展示会場とするのはどうか。

○11月中旬までには、フェアSPチームで集まって、企画・団体との交渉・広報について固める。次回の幹事会まではメールで決議する。

2 予算流用について

・AEDの消耗部品交換について

→承認。

3 活動報告について

・信州大学地域環境演習活動発表会について

→学生は交通手段が無かったため、参加者が少なくなった。学生から自発的に動けるように、P会議としてサポートすべきではないか。又、本来の目的として学生自らの勉強として対応することも必要であり、信大担当者と検討する。

4 新会員について

・長野市西後町 尾上史也(学校版環境マネジメント) →承認

→すでに全ての学校で環境に関する取組を実施しているため、プロジェクト実施会議を開催して今後の動き方を決める。

5 その他

・賛助会員の会費について

→1口5,000円とする。

→申込書の整備や、HPや印刷物に掲載してもいいかどうかの確認も必要。

・ニューズレターについて

→25号に「10年を振り返って」というテーマでチームや個人に原稿を書いてもらって、アジェンダや記念大会に繋げていけばいいのではないかと。

→号外の記念大会特集号の予算については相談する。